

ともだち
健康知立マイレージ
ポイント対象事業

わくわくウォーキング 御林公園発 東海道松並木着



2016 11/±5

9:00 ~ 11:20 (目安)

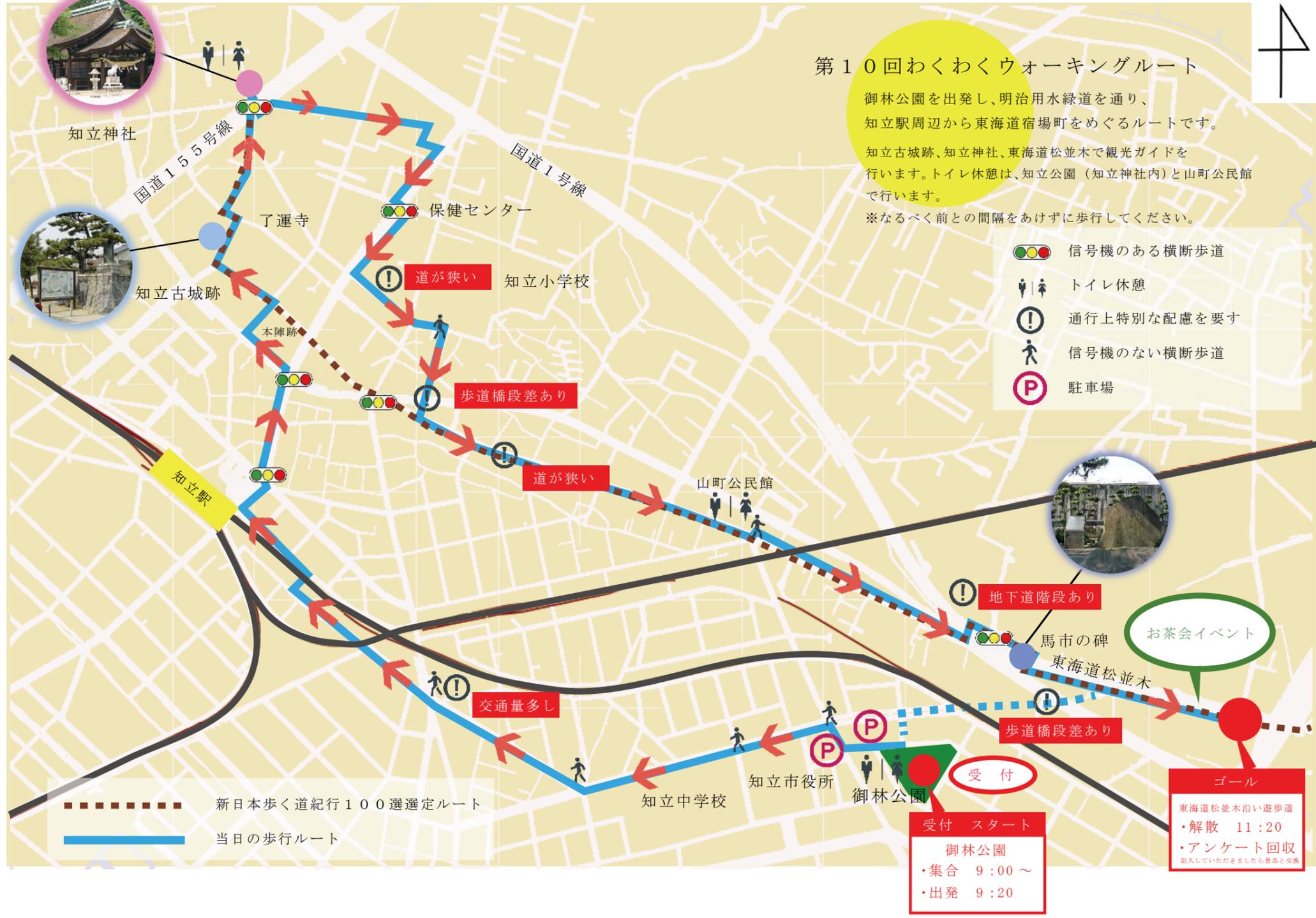
実際の交通ルールに従って安全に歩行してください。

コース全長 5.1 km

スケジュール

- 9:00 (集合) 御林公園集合・開会式
- 9:20 (出発) ↓ 1.8 km
- 9:45 (到着) 知立古城跡 観光ガイド
- 9:55 (出発) ↓ 0.3 km
- 10:00 (到着) 知立神社 観光ガイド
- 10:20 (出発)

- ↓ 1.5 km
 - 10:40 (到着) 山町公民館
 - 10:50 (出発) ↓ 1.5 km
 - 11:10 (到着) 東海道松並木 観光ガイド
 - 11:20 (出発)
- アンケート回収 お茶会イベント
※お車で越しの方は各自で
駐車場所までお戻りください。



知立古城跡

知立神社の神官永見氏の居城で、桶狭間合戦後に落城しました。のち、刈谷城主水野忠重が、この土地にお屋敷を建てました。江戸時代はじめは、將軍上洛用の旅舎として使われましたが、元禄期の地震で倒壊したのちは、再建されませんでした。



知立神社

江戸時代には東海道三名社の一つに数えられました。例祭の「知立まつり」は、毎年5月2・3日に行われ、本祭では「山車文楽」、「からくり」が山車上で上映されます。神社境内に立つ多宝塔も国の重要文化財として有名です。



東海道松並木(馬市の碑)

江戸時代、整備された松並木は、両側に副道があるのが特徴です。馬市は、4月25日~5月5日に開かれ、4~5百頭の馬が繋がれ、馬の値を決める「談合松」がありました。明治になって、慈眼寺境内に移り、昭和18年を最後にその歴史を閉じました。



その他の見どころ

東海道松並木 野外彫刻

魅力あるまちづくりのため、彫刻のある風景づくりを進めています。その一環で設置された、彫刻は、ちりゅうにちなんだものとテーマを設け新たに6体の彫刻作品を設置しました。「かきつばた」、「片目の鯉」、「民話」にちなんだ作品等、是非ご覧ください。



新日本歩く道紀行100選

文化の道「東海道宿場散歩みち」

平成27年に、新日本歩く道紀行100選文化の道に「東海道宿場散歩みち」が選出されました。全国から応募された、魅力あるウォーキングルートを選ばれ、全国的にPRされます。コースは八橋町の無量寿寺をスタートし、池鯉鮒宿の一部を通り知立神社へいたる、5.6km(所要時間2時間)です。ぜひ歩いてみてください。